

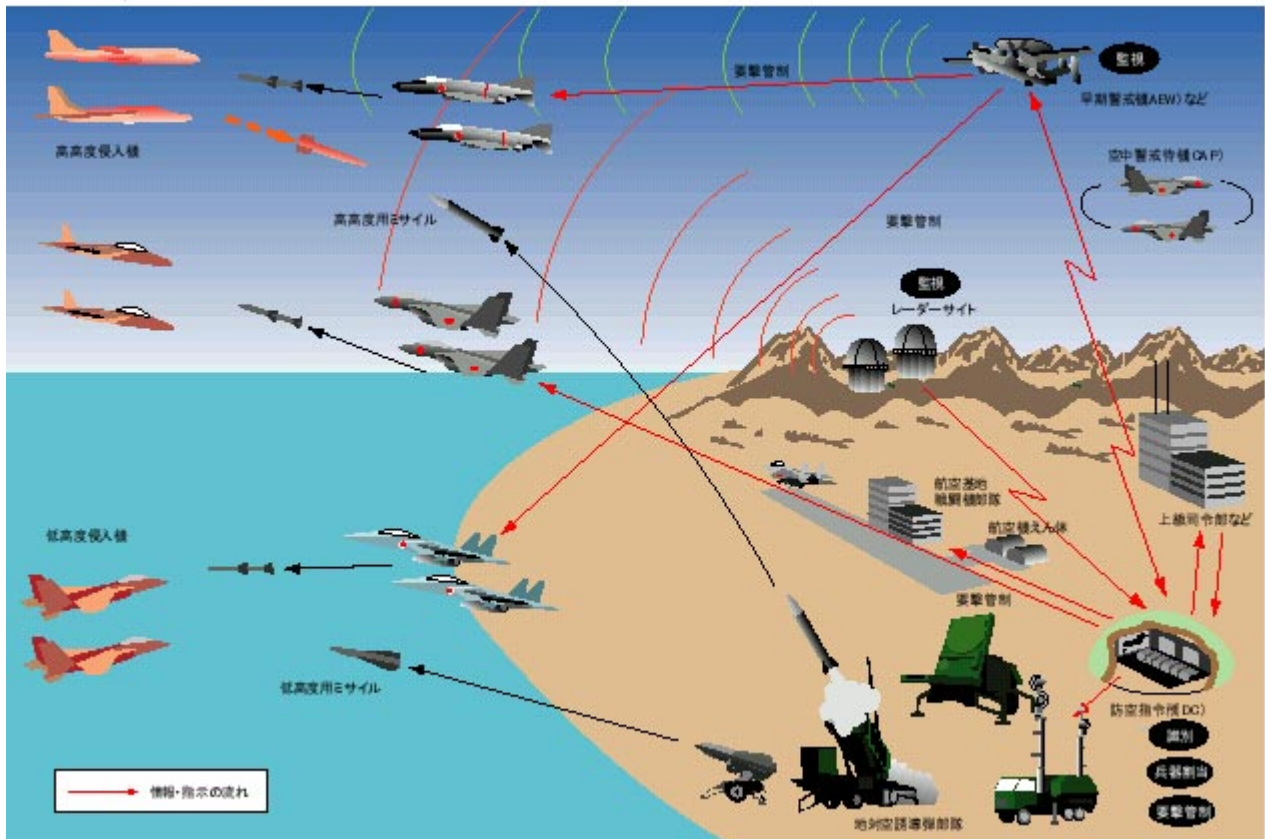
第2節 我が国の防衛

- 1 自衛隊は、平素から主要海峡などでの警戒監視や対領空侵犯措置などを実施している。
- 2 自衛隊は、侵略事態においては、次のような作戦を実施する。その際、米軍は自衛隊の行う作戦を支援・補完する。

防空のための作戦

航空自衛隊が主体となる全般的な防空と、陸・海・空各自衛隊が各々の基地や部隊を守る個別的な防空を実施する。

第3-10図 防空作戦の例



周辺海域の防衛と海上交通の安全確保のための作戦

洋上での哨戒や護衛、港湾・海峡の防備などの各種作戦の累積効果により、敵の進出の阻止及び兵力の漸減などを通じて、海上交通の安全を確保する。

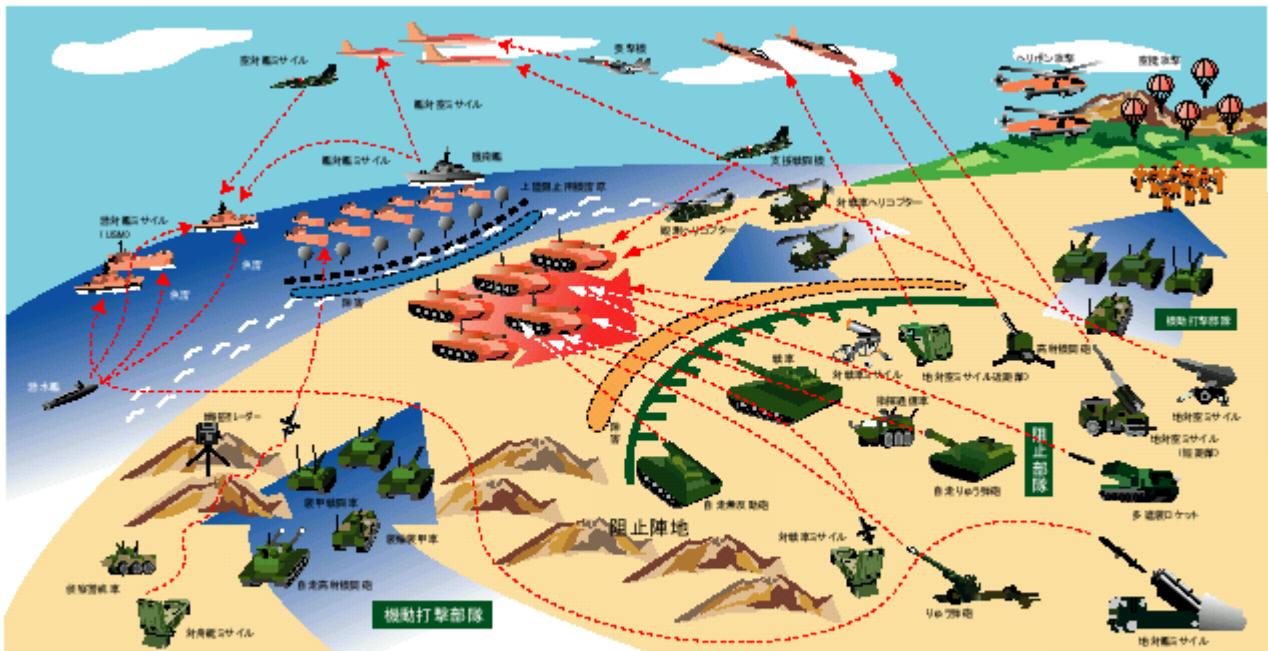
第3-11図 海上作戦の例



着上陸侵攻対処のための作戦

敵の侵攻に対し努めて前方で対処し、これを早期に撃破するため、洋上、海岸地域及び内陸の各段階において対処する。

第3-12図 着上陸侵攻対処作戦の例



空 襲 攻 撃：陸上部隊が航空部隊と統合して航空機によって空中を機動し、降下または着陸して行なう攻撃であり、通常特定地域を確保して以後の地上作戦のための地勢を確立するために行なわれる
 ヘリボン 攻撃：地上戦闘部隊がヘリコプターを使用して空中を機動し、着陸して行う攻撃であり、相手の弱点を急襲したり、速やかに地形上の要点を確保するなど、主力部隊の地上戦闘に寄与するために行われる
 航 空 阻 止：主として支援戦闘機により、洋上においては艦隊攻撃を行って侵攻兵力を撃破（洋上撃破）し、また着上陸した部隊に対しては敵の後方連絡線、資材集積場、交通要路などに対する攻撃を行い、侵攻部隊の作戦遂行能力の減弱を図る作戦をいう
 警戒監視用装備：戦場監視レーダー、偵察警戒車など

対 海 上 火 力：地对艦・空対艦・艦対艦ミサイル、対艦機ミサイルなど
 対 地 火 力：野戦砲など（りゅう弾砲、迫撃砲、多連装ロケットなど）
 対 戦 車 火 器 等：対戦車ミサイル、無反動砲、対戦車ヘリコプターなど
 装甲機動打撃力：戦車、装甲戦闘車など
 対 空 火 力：対空ミサイル、対空機銃など
 砲 弾 通 信：砲弾通信車、砲弾通信機など